

第Ⅱ、Ⅲ期を振り返って —偉大な活動には“遊び”が織り込まれている—

校長 菅原 利晃

第Ⅱ、Ⅲ期は、藤華祭、合唱祭、スポーツフェスティバルなど生徒の個の力と集団の力を存分に發揮する行事が多くあり、大きな成長が見られた時期でした。

オランダの歴史学者ホイジンガ（1872－1945）は、「人間社会に固有で偉大な活動には、すべてはじめから遊びが織り込まれている」と述べています（『ホモ・ルーデンス 文化のもつ遊びの要素についての定義づけの試み』ホイジンガ選集Ⅰ、1971）。さらに彼は、「遊び」について以下のように定義しています。（）内は筆者の補足。

遊びとは、まず第一に自由な行為。

「日常」生活とは区別された行為

遊びは呪縛し、（現実の利害から）解放する。

独自の絶対的秩序（＝ルールや形式）が支配する。

遊びははなはだしばしば真剣である。

遊びは単なる娯楽ではなく、文化の形成と発展に深く関わり、遊びを通じて人々は社会的ルールや規範を学び、集団内での協調と競争を経験することができます。

実は、私たちが毎年取り組む藤華祭こそ、この“遊びの本質”をもっとも豊かに体現する場です。

藤華祭は授業と同じく大切な学校の学びですが、そこにはいつもの教室とは少し違う「非日常」があります。各プロジェクトやクラスでアイデアを出し合い、役割を分け、計画を練り、準備を重ね、当日は全力で表現し、成功や失敗を仲間と分かち合う。その一連の活動には、ホイジンガが言う「遊びの自由」と「真剣さ」が見事に共存しています。スポーツフェスティバルにおいてもそれが顕著でした。

哲学者・森本哲郎は「遊びとはゆとりである」と述べています（『ことばへの旅』、2003）。ゆとりとは、単にのんびりする時間ではありません。自分や仲間を見つめ、心の余白をもって行動できる“心の広さ”的ことです。

藤華祭の準備期間に、自分とは違う意見に耳を傾けたり、思い通りにいかない場面を乗り越えたり、仲間に励まされたりした経験は、まさにその“ゆとり”を育てるものです。忙しい毎日の中でこそ、こうした心の余白を持てる活動が、生徒の成長を支えています。

翻って、藤華祭、スポーツフェスティバル等は、ただの「行事」ではありません。

自由な発想、仲間との協力、失敗を恐れず挑戦する勇気、そして互いを認め合うゆとり——それらを学ぶ最高の「学び」の場です。そこにある楽しさは、決して娯楽的なおまけではなく、生徒それぞれが

未来へ進むための力を育てる、かけがえのない時間なのです。

今年の藤華祭でも、生徒一人ひとりの“遊びの力”が存分に發揮され、学校全体が明るく、豊かに輝きました。

そして、この経験がこれから学校生活の大きな糧となっていることだと思います。

ここで、もう一つ大切な視点を紹介します。森本哲郎はまた、「仕事と遊びは対ではない。楽しんでやれば遊びの要素が含まれる。」とも述べています。

この考え方は、日々の“学び”にも、当てはまるのではないかでしょうか。

日々の授業での学習や自宅での勉強は、生徒にとっては「仕事」と置き換えることができましょう。そこで、もし「わかった!」「できるようになった!」という瞬間を楽しめたり、友だちと教え合う中で喜びを感じたり、調べ学習で新しい発見にワクワクできたりするなら、その学びにはすでに“遊びの要素”が息づいています。

つまり、学習を楽しみ熱中する姿勢そのものが、学びを深め、自分を伸ばし、未来への力を育てるのです。

藤華祭、スポーツフェスティバル等で味わった「自由な発想」「仲間とつくる達成感」「夢中になる真剣さ」は、日々の学びにもつながっています。

例えば、3年生の総合的な学習の時間「リレーとバトン」の交流会にも、私は一部参加しましたが、共通するところがあるとつくづくと感じました。

生徒一人ひとりがこれから取り組む一つひとつの学び、行事等にも、そんな“遊びの心” =「自由な発想」「仲間とつくる達成感」「夢中になる真剣さ」をぜひ見つけてほしいと思います。

今後も、子どもたちの成長を支えて参ります。変わらぬご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。

■スポーツフェスティバルが開催されました。

12月11日に3年生、17日に2年生、18日に1年生のスポーツフェスティバルが開催されました。進行してくれたのは体育委員の生徒の皆さんです。企画の段階からの入念な準備のおかげもあり、当日はどの学年も大変盛り上がり、学級や学級の絆の強まりにつながる行事となりました。撮影に来ていただいたPTA広報委員の皆様、ありがとうございました。

[1年生]



[2年生]



[3年生]



■非行防止教室が行われました。

12月18日(木)に、アンビシャス総合法律事務所弁護士の澤口桜子様を講師としてお招きし、全校生徒に非行防止教室を行ってくださいました。澤口様からは、SNSを起因とする犯罪やトラブルの実例などを取り上げた大変貴重なお話をいただきました。生徒たちは、日常的に利用しているSNSに潜む具体的な危険性や、一度犯罪に関わってしまった場合の法的な責任の重さについて、真剣な表情で聞き入っていました。この学びは、生徒の今後の行動における「非行防止」の意識を大きく高めるものとなりました。澤口様、ありがとうございました。



■冬季休業中の時間外音声対応の時間について

冬季休業期間中につきましては、平日については 16:00~9:00、休日については一日を通して時間外音声対応の時間とさせていただきます。また大学の閉学期間を含めた12月27日(土)~1月5日(月)までは休日と同様の対応とさせていただきます。保護者の皆様には御不便をおかけいたしますが、御理解と御協力のほどよろしくお願ひいたします。

■1・2学年 授業参観日およびPTA学級・学年懇談会実施について

年度当初の年間行事予定にはございませんでしたが、令和8年2月17日(火)に1・2年生を対象に授業参観日およびPTA学級・学年懇談会を新たに実施することといたしました。

本年度のPTA総会におきまして、従来は学級ごとに選出していたPTA学級の常任委員を、学年全体で12名を選出できることとなりました。これにより、次年度のPTA役員を年度内に決定することが可能となり、新年度をスムーズに迎えるための準備が整います。2月のPTA学級・学年懇談会では、この新しい仕組みについて改めて皆様にご説明し、ご確認いただくことも目的の一つとなっております。

しかしながら、本参観日は単なる役員選出のための日としてではなく、「共創の学校」を理念に掲げ、この一年間、保護者の皆様と共に歩んでまいりました教育活動を振り返り、次年度へ向けて良いスタートを切るための大切な一日と位置づけております。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本趣旨にご理解いただき、ぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

諸活動の結果・表彰

コンクールや大会の入賞・入選した皆さんの栄誉を讃え、ご紹介いたします。

入賞・入選した皆さんおめでとうございます！

大会・コンテスト・コンクール名	賞	学級	生徒氏名	題名
令和7年度 公益財団法人生命保険文化センター 第63回中学生作文コンクール	地方賞1等 (北海道1位)	2B	西向 瑛亮	いざというときの備え
	地方賞2等 (北海道2位)	2A	遠藤 柚奈	いざという時の頼もしい存在
令和7度「心の輪を広げる体験作文」 中学生の部	最優秀賞	2C	大坪 柚葉	私の名前は大坪柚葉です
第59回中学生の「税についての作文」	会長賞	1A	岡田 あさひ	私たちが支える未来の社会
	札幌北税務署長賞	2B	山崎 彩愛	めぐる支え、めぐる未来
	札幌市長賞	2A	土田 梨愛	税金で支え合う私達の生活
		2A	織田 桃羽	税金で成りたつ世界
	北海道税理士会 札幌北支部長賞	1B	斎藤 悠莉	復興特別所得税の大切さ
	札幌北地区納税貯蓄 組合連合会会长賞	2C	牧田 直央	恵まれている日本
		2B	穴藏 公輝	僕が受けている公共のサービス
令和7年度統計グラフ 全道コンクール	第4部 佳作	1C	山下 薫乃	銭湯減少！? 原因解明と解決方法を考える。
	第4部 特選	2A	山口 梨依菜	日本の犯罪 ～その背景にあるのは～
	第4部 入選	2B	本山 夕姫乃	道民は暑さに弱い? ～気温の上昇とエアコン普及率～
	第4部 入選	2B	山中 葵	ずっと地球で暮らすためにも 二酸化炭素の削減が大事！！
	第4部 佳作	2A	瀬尾 桜子	読書離れは本当なのか
	第4部 佳作	2B	原井 映里奈	北海道の人口減少に迫る！
	第5部 佳作	1A	宮田 千莉	Mrs. GREEN APPLE 歌詞によく出るワード 人気の秘訣とは

	第5部	特選	2 A	遠藤 奏奈	音楽は命を救う? (音楽療法の可能性を探る)
	第5部	入選	2 B	高橋 柚帆	今の私達、スマホに影響されて る?

1月の行事予定

日付	曜日	行事等の予定	下校バス時刻 (予定)
1	木	元日	
2	金	【冬の交通安全について】 明日から冬休みに入りますが、冬は降雪や路面凍結の影響などにより、危険な交通事故が発生する恐れのある季節です。冬休みを前に、御家庭でもお子様と一緒に交通安全について話し合い、事故のない冬休みを過ごしてください。 <参考>札幌市の交通安全のホームページ https://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/	
3	土		
4	日		
5	月		
6	火		
7	水		
8	木	①授業開始前集会/3年後期期末テスト①/(国・数・社・理・英)	16:20
9	金	3年後期期末テスト②/(音・美・保体・技家)	13:10
10	土	部活動不可/入学手続き説明会	
11	日	部活動可	
12	月	成人の日/部活動可	
13	火	第3回 PTA 役員選考委員会/1・2年送別活動(合同学年集会)	16:20
14	水	PTA 役員会・ふじづる役員会④/【研究日】簡易清掃	16:10
15	木		16:20
16	金	D組給食交流(全学年)/⑤委員会・専門局会⑫/	16:20
17	土	部活動可	
18	日	部活動可	
19	月	1・2年教育相談①	16:20
20	火	1・2年教育相談②	16:20
21	水	【研究日】簡易清掃	16:10
22	木	1・2年教育相談③	16:20
23	金	D組給食交流(全学年)	16:20
24	土	部活動可	
25	日	部活動可	
26	月	⑤委員会・専門局会⑬【職員会議】	15:10
27	火	2年総合交流会／1・3年生午前授業／3校時後給食	【1・3年】 麻優) 12:50 栄路) 14:09
28	水	1・2年生後期期末テスト範囲表配付	16:20
29	木	公開学習会(1B・2Bは公開授業)	【1B・2B以外】 13:50
30	金	附属小研究大会/帰り学活10分延長(簡易清掃)	16:20
31	土	部活動可	